

内閣府プロジェクトマネジメントにおける組織・人材勉強会へのご協力報告

PMI 日本支部では、内閣府科学技術・イノベーション担当主催の「プロジェクトマネジメントにおける組織・人材に関する勉強会」に対して昨年（2017年）6月より継続的に参加・ご協力をさせて頂いております。今回は2018年度上期に実施したオブザーブ・事例発表に関するレポートをさせていただきます。

本勉強会では科学技術・イノベーション分野に対するプロジェクトマネジメントの普及・強化に向けた戦略的な取り組みとして、勉強会での情報提供・事例紹介・研究成果紹介を通じた行政及び関連機関との関係強化を支部として行っております。

2018年10月

PMI 日本支部 組織拡大担当理事

斉藤 学



1. 「プロジェクトマネジメントにおける組織・人材に関する勉強会」について

2017年、鶴保庸介元内閣府特命担当大臣（科学技術政策）が掲げた「科学技術イノベーション官民投資拡大イニシアティブの具体化に向けた取組（TSURUHOプラン）」における「制度改革アクション～技術シーズとニーズの実効あるマッチングの推進～」において、産官の各種事業のコーディネータ等が、事業の壁を越えて、マッチング事業間の横断的な連携・交流を促進する「フォーラム」を立ち上げることになりました。フォーラムは、準

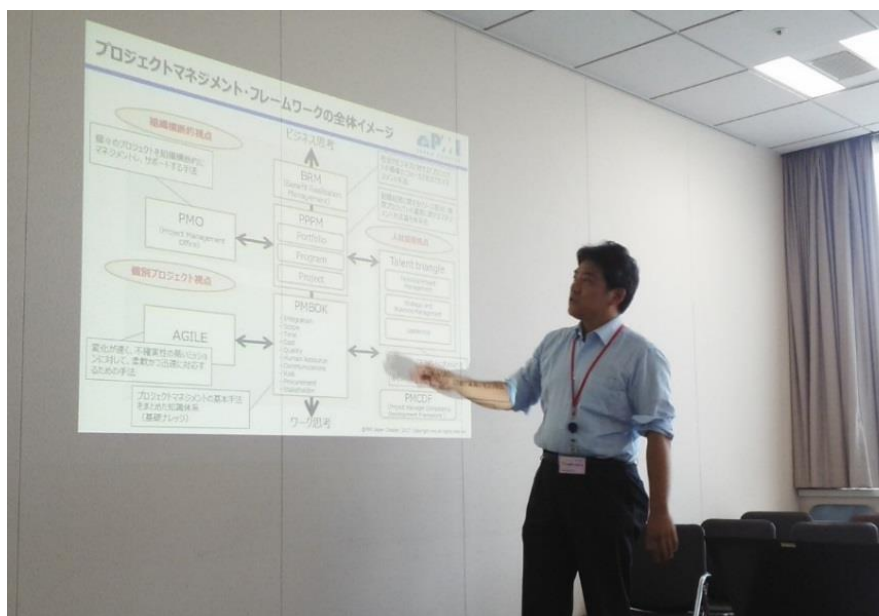
備期間を経て同年7月27日に「サイエンス&イノベーション・インテグレーション (S&II) 協議会」として設立されました。

S&II 協議会活動のひとつに、「人材レベルの自律的な連携と交流の促進」があり、内閣府では特に各府省庁の事業における「橋渡し」に注目しました。従来の「縦割り」として事業が進められて来た点において、事業をマネジメントする組織や人材が府省庁の壁を越えて連携し、技術シーズのスムーズな橋渡しにより実用化を加速することを後押しすること、さらにはそもそもの点として事業における「マネジメント人材、マネジメント組織とはどういうものなのか？」などの根本的な点についても議論・整理することとしました。

整理にあたり、まずは国の事業を管理運営するファンディングエージェンシー (FA) を対象とし、FAにおける事業マネジメントの組織や人材の運営などについての課題や今後の方策などを共有する勉強会「プログラムマネジメントにおける組織・人材に関する勉強会」(座長：佐藤法仁岡山大学副理事・URA、内閣府科学技術政策フェロー)を開催することになりました。

本勉強会は2017年6月から定期的開催され、科学技術・イノベーション分野におけるプロジェクトマネジメント人材の育成促進とプロジェクトマネジメント力の強化を図るため施策検討にあたり、関係者から幅広く意見交換を行っています。中心テーマは科学技術に関する政府系の研究・開発プロジェクト、特に競争的資金を大学・研究機関に提供している、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター (BRAIN) のファンディングエージェンシー (FA) におけるPM組織・人材についてです。

PMI 日本支部では本勉強会に対する専門家オブザーバーとしてプロジェクトマネジメントに関する情報提供、事例紹介、知見・活動実機に基づく意見提示等の形でご協力を行っております。2018年度上期は7月、8月、9月の計3回開催され、それぞれの回において支部研究会による研究成果・実践事例のご紹介をさせていただきました。

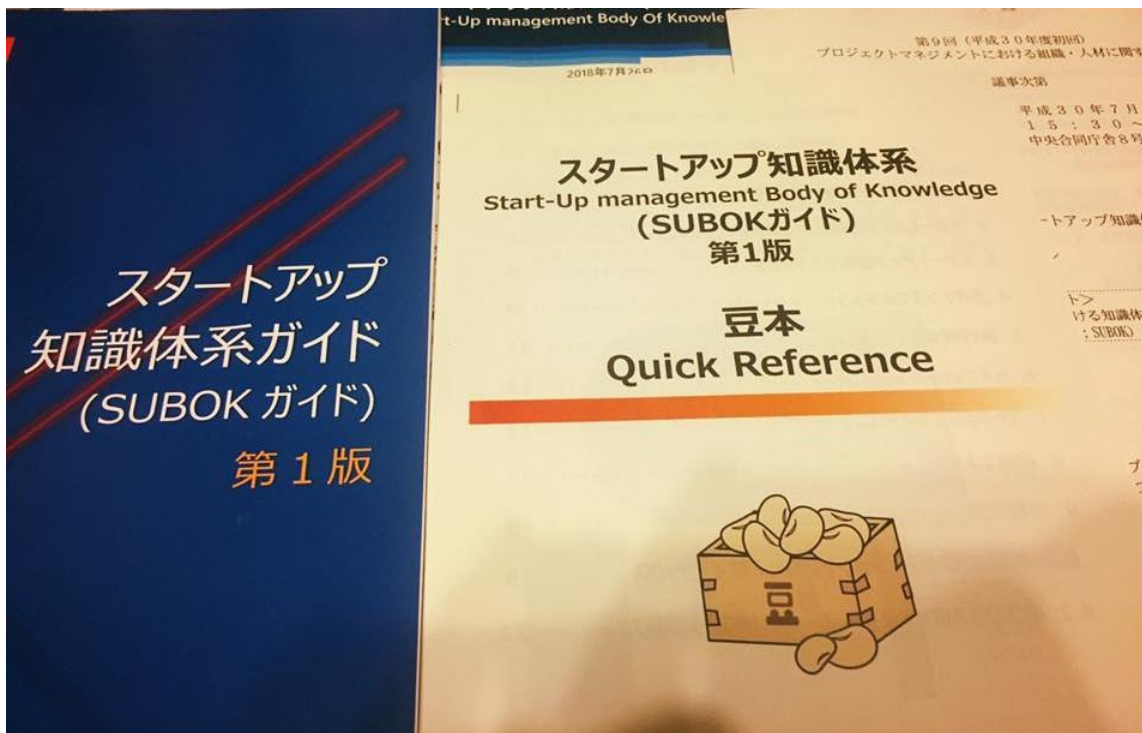


2.各回の出席者と研究成果・実践事例紹介内容について

2018年度上期（7-9月）勉強会のPMI日本支部からの出席者と研究成果・実践事例紹介は以下となります。

【第9回勉強会（7/26開催）】

- ・ 勉強会テーマ：スタートアップにおけるプロジェクトマネジメント
- ・ 会場：内閣府会議室
- ・ 支部参加者：奥澤会長、片江副会長、斉藤（オブザーバー）
ソーシャルPM研究会（高橋顧問、平井）（研究成果紹介）
- ・ 内容：
 - 1) スタートアップにおけるプロジェクトマネジメント
スタートアップ知識体系（SUBOK）の概要（ソーシャルPM研究会）
 - 2) 質疑応答・意見交換



【第10回勉強会（8/17開催）】

- ・ 勉強会テーマ：プロジェクトマネジメントを強化する手法・ツール
- ・ 会場：内閣府会議室
- ・ 支部参加者：片江副会長、斉藤（オブザーバー）
PM ツール研究会（野村、三浦、野口）（研究成果紹介）
- ・ 内容：
 - 1) Evolutional Mutual Appreciation (EMA) Happiness を実現する教訓・レポジトリツ（PMツール研究会）
 - 2) ジョブ理論によるイノベーションプロセス —予測可能、再現可能、持続可能、

拡大可能なイノベーションプロジェクトの推進

(ビジネスイノベーションハブ株式会社 代表取締役 白井和康 氏)

3) 質疑応答・意見交換



【第11回勉強会（9/28開催）】

- ・ 勉強会テーマ：組織とプロジェクトマネジメント
- ・ 会場：内閣府会議室
- ・ 支部参加者：片江副会長、斉藤（オブザーバー）
組織的プロジェクトマネジメント研究会（池田）（研究成果紹介）
- ・ 内容：
 - 1) 組織におけるチェンジマネジメントの実現（組織的プロジェクトマネジメント研究会）
 - 2) 質疑応答・意見交換



4.今後の勉強会について（2018年度下期）

2018年度下期は科学技術・イノベーション分野におけるプロジェクト・マネジャー（PM）表彰制度に関する検討を実施する予定です。これはPMの啓蒙・啓発に関する点だけではなく、表彰制度における優秀なPM人材のカテゴリー化など、人材の可視化などを行うことも含んでいます。本表彰制度については検討素案を内閣府科学技術・イノベーション担当にて作成し、検討準備が整った時点で勉強会を再開することとなっております。PMI日本支部では本勉強会を通じて、上記表彰制度の検討協力を引き続き行っていく予定です。

5.参考情報

本勉強会に参加している機関については以下を参照ください。

- 内閣府科学技術・イノベーション：<http://www8.cao.go.jp/cstp/stmain.html>
- 国立研究開発法人科学技術振興機構：<https://www.jst.go.jp/>
- 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構：<http://www.nedo.go.jp/>
- 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター：<http://www.naro.affrc.go.jp/brain/shien/>
- 独立行政法人国際協力機構：<https://www.jica.go.jp/>